



弘前アップル RC 週報

会長：荒田 俊治 幹事：坂本 大輔

2013/03/03

第 75 回例会

弘前アップル RC 事務所

〒036-8086 青森県弘前市田園 1-21-1 アイエーネットワーク内

米山記念奨学生 孫婷（ソン・テイ）さん ラストスピーチ



みなさま、こんばんは。
「光陰矢のごとし」気付いたら日本に
来てもう4年となりました。そろそろ
日本での留学生活が終わりますので、
嬉しい気持ちと懐かしい思い出で胸が
いっぱいです。

当時日本に来る前、日本留学を決意
したことを両親に告げた時は、同意さ
れたけど、初めての外国、初めての独
り暮らしだったので、知ってる人も全
然いませんし、日本に来てちゃんと生
活できるか心配していました。



日本に来ることは初めて自分が決めたことでした。

私費で留学すると手続きは半年くらいかかりました。半年間で日本のアニメ・ドラマを観て、最初日本に来るときは、日本の生活習慣と文化にすぐ慣れました。慣れたというよりは、生活する時は慣れないことは感じません。異国で生活する時に、孤独感と無力感がたまに心に浮かびます。その時は、「自分はもう大人」だと言い聞かせました。独立心が海外生活の一番大切なことだと思いますので、どんな難しい問題でも解決の方法があると思います。

最初の一週間は群馬県の前橋でいろんな初めての経験が私の周りで起こり始めました。自炊のこととか、初めて自分で生活費を稼ぐこととかができました。(群馬での生活が)終わる時はちょうど3月11日。あの地震が起こった時はちょうど卒業式やってました。あの日は携帯が使えなくなったから、お母さんと連絡が取れなかった。前橋にいたので、たいしたことないように思うかもしれませんが、中国では地震が大きく、津波も大変だと放送しているから、とても心配していたと思う。あの日はちょうど私のアパートは電気もなくなったから友達のうちにいました。夜11時に、お母さんにまだ連絡していなかったので、すぐに連絡しました。その時、お母さんに、「テレビで地震のことを放送した時からずっと電話持ってPCの前に座って待ってて11時まで待っていて、すごく泣いた。だから帰ってきてください。」と言われた。でも、あの時、(一度)帰国し

たら(もう)日本に戻らないと気付きました。だから、(こっちは)大丈夫とって、青森に私は行きますというので、3月20日に弘前に来ました。そして、今年も3月20日に弘前から出発するから縁だなと思いました。

私の指導の先生は吉田先生です。みんな大学院に進学する前に先生と面接する時は、大学行かないといけないのですが、先生は群馬から弘前まで遠いから、私はちょうど東京で仕事があるから東京で面接すれば大丈夫よと言われました。面接する時は、先生の性格は全然違うと気付きました。ホームページをみると、他の先生と違って、目的を決めずに車でうろろろすることと占いが40種類以上できます。と書いてあったので、私にはすごく魅力的に感じました。この先生と一緒に学習すると、きっと自分も性格とか変わるかと思い、そこに行きました。

弘前市に1年目の時は、学部の生活は入らないから、よく人文学部の交流センターにいて1年間いろんな交流活動に参加しました。院生に進学すると、週4つのレポートが必要なので、忙しくなって活動が少なくなりました。ここ2年は、夢アジアの新岡さん、アジアの留学生が集まっているいろんな活動をやっていますが、そこに混ざって活動しました。この一年間は2回のりんごの見学と、青森市で船に乗ってホタテ見学も年一回参加しました。

あとは、今年は奨学金をいただいて、お金の問題ではなくて、みんなと例えば月に一回ここにきてみんなと話を聞



いてすごく楽しかった。特に9月はアパートにカビが生えて、そのことを言ったらすぐに三浦さんから除湿機をもらった。あのことをお母さんに言って、すごく感謝の気持ちを伝えていました。あと、除湿の薬も(笑)

日本に来るときは予定では、京都の大学も行って博士課程に進学する予定でしたが、帰国しながらはダメなんだそうですので、帰って日本語学校で一年間仕事して、その一年間で教員のビザのようなものをとるために学校に行き、来年の2月にそのビザを取る試験を受けて、合格したら大学入って日本語の先生になりたいです。5年後はまた博士課程に進学したいです。生活はなれたからまた来たいです。

日本で4年過ごして、両国の人々の考え方、立場が違うということも感じました。違うけど、みんないいところに向かって一緒にやっているんじゃないかなと思います。例えば、最初の頃よく、「あなたは自分の国で不自由なことを感じたことはありますか？」と私に聞いたことがあります。どこでも、いいこと・悪いことがありますので、私はここでも楽しいことも困ったこともあります。この4年間で気付いたことは、楽しいことはみんなと話し合うことができますけど、困ったことは、現場を知らない人に伝わったら誤解があるかなと思います。だから私はここで困ったことは中国の友達に言わないです。日本で留学した経験がある人と話します。だから、私に不自由なことを感じましたかと聞かれたときはどう回答すればいいかなと、難しいかなと

思います。立場が違うから考え方も違う。だから、交流をする時は色々なポイントがあるかなと思います。ありがとうございました。



青少年交換受入学生

R y n e 君スピーチ

みなさんこんばんは。2月はかなり楽しかったです。アップルラジオでインタビューやりました。ちょっと大変ですけど、おもしろかったです。アメリカと日本の僕の経験について話しました。あとで友達と一緒に青荷温泉に行きました。あずましかったです(笑)昨日ロータリーと一緒にカレー作ってサッカーゲームみました。楽しかったです。5月三浦(さん)と一緒に東京に行きます。楽しいと思う。



**会長挨拶 山本周平直前会長**

サッカーはすごくよかったなーと思っています。ロータリーたかだか2年しかたっていないのに、色んなロータリーの活動っていうのを経験させてもらってるなというのを、今日の米山もそうですし、補助金もそうですし、ロータリーのすごさを感じているところがございます。やっぱり婷ちゃんのことを一番すごく思い出で、お花見例会の時から一緒にいたと思うんです。娘とソックリで、なんか複雑な気持ちになってますけれども(笑)僕がというよりも、2年前に集まったみんながあつたかく接して、いい家族が増えたような感じで過ごせた時間がすごく貴重で、これからずっと何があっても、中国に戻ってもみんな気にしてると思っています。結婚したり子供ができたり、いつも気にかけているのが僕たちなので、絶対忘れないで、つらい時も電話してほしいし、FBもつながっているんで、ずっとつながって行って、家族として長い付き合いをしていきたいと思えます。僕は父親として、男として(笑)より親しくさせてあげたいと思えます。さよならじゃなく、これからもよろしくねっというお別れをしたいなと思っています。

**ニコニコ報告**

角田睦子会員：昨日はお疲れ様でした。当日あたふたしましたが、皆様の知恵を結集すると何とかなるもんですね。

今日は桃の節句。日本って季節ごとの行事があり、素晴らしいですね。

木村由美会員：今日はひな祭りですね。娘、婷ちゃんの最後のスピーチ素晴らしかった！！ずっとつながってほしいと思っています。

吉澤葉子会員：ゆかりさん、今は心温まるお話をありがとうございました。やっぱりお声が似ていますね。お会いできて本当に良かったです。私も小さな子供と接することがあるので為になりました。

三浦順子会員：カレー食べた皆様、おなかの調子はいかがですか？ノロの潜伏期は24~48時間だそうです。補助金事業でノロに感染したら洒落にならないもんね。

宇野純子会員：昨日はサッカー大会おつかれさまでした。今日は入籍記念日でお昼からケーキを食べておいしかった。

山本周平会員：ボス・三浦さん、インドよりお帰りなさい！現地でのお話は非聞かせてください。小林さん、お子様誕生おめでとうございます。おめでとうが続いて嬉しい限りです。

坂本大輔会員：昨日のサッカー大会お疲れ様でした。当日お手伝いをしてくださった方、前日まで色々な準備をしてくださった会員の皆さま、年度末のお忙しい中ありがとうございました。そして、何よりも地区補助金があったからこそ成功できたことを、この場をお借りして御礼申し上げます。さて、



話は少しそれますが、すその保育園理事として。おかげさまで園児たちはカレーを食べ、お菓子をいただき、サッカーを楽しみ、大喜びでした。弘前アップルロータリークラブをはじめ多くのロータリークラブの皆さま、本当にありがとうございました。最後、個人的に35年間生きて初めて優勝、一位というものをいただきました。



出席報告

第75回例会

出席者数 12名

出席率 41%

修正出席率 100%

【メイクアップ】

3月1日・2日

地区補助金事業準備・運営

会員25名参加

■例会予定

3月10日(月) 外部卓話

3月17日(月) E例会(職業奉仕委員会)

3月24日(月) 内部卓話:山崎徹会員

4月29日(火・祝) お花見移動例会

■地区内外行事

3月23日(日) 会長エレクト研修セミナー

5月11日(日) 地区協議会

10月3~4日(金・土) 地区大会(弘前)